

令和8年第2回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第5】 矢上 弘幸 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 道の駅について	<p>① 道の駅たからべ、すえよしの過去3年間の来客数、売上、収支について伺います。</p> <p>② 道の駅たからべにある陶芸スペースの面積、全体に占める割合について伺います。また、稼働率や利用人数について伺います。</p> <p>③ 道の駅すえよしが売り場を増設してからの売上の推移について伺います。</p>	市長
2 夜間交通について	<p>① 曾於市内におけるタクシー事業者数、保有台数、運転手数、また運転代行事業者数について、5年前と比較してどのように変化しているか伺います。</p>	市長

令和8年第2回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第6】 薬師 康浩 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 思いやりバス・思いやりタクシーの利用促進について	① 思いやりバス・思いやりタクシーは交通弱者の足として重要な役割を担っていますが、特に思いやりタクシーは現状では高齢者専用という住民の認識が強い。どのように乗り方や時刻表を周知しているか、また、利用対象者と設置目的も含め伺います。	市長
2 健康増進について	① 健康寿命を延ばすことは生きることの喜びであり、将来的に医療費の削減につながります。地域によっては健康増進の施設が近くになく、高齢化が進む本市において距離はとて大きな壁です。本市における健康増進を目的とした施設や設備はどのようなものがあるか伺います。	市長
3 周産期医療について	① 産科のない本市において出産はより多くのリスクを伴います。3月に大隅曾於地区消防組合の有志の方々が周産期救急医療支援（BLSO）の講習を自主的に取り組まれました。産科医が足りない現状で産科まで距離のある本市は、緊急時に命を守るために今後どのように取り組むか伺います。	市長

令和8年第2回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第7】 中菌 和樹 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 地域全体の雇用・労働環境について	<p>① 人口減少や人材不足が進む中で、地域の企業、福祉、医療、教育、農業、商工業など、官民を問わずあらゆる現場で人材確保や人材定着が課題となっています。曾於市全体の雇用、労働環境、人材確保の現状と課題をどのように認識しているか伺います。</p> <p>② 地域の活力を維持していくためには、雇用の確保だけでなく、働き続けられる環境づくりや、働くことへの安心感、納得感も重要になってくると考えます。市内事業所等の労働環境や、人材定着に関する実態把握や調査をどのように行っているか伺います。また、今後どのような取組を進めていく考えか伺います。</p> <p>③ 曾於市役所も一つの事業所、一つの職場です。曾於市全体の雇用、労働環境についての調査や改善のための取組を進めるのであれば、まずは旗振り役として、曾於市役所という職場の現状把握と改善を推し進めていく必要があると考えますが所見を伺います。</p> <p>④ 曾於市役所の採用状況、離職状況、時間外勤務、有給休暇取得、育児休業取得、メンタルヘルス、ハラスメント相談等の職場環境について、現状をどのように把握し分析しているか伺います。</p> <p>⑤ 現在行っている待遇改善、働き方改革、職場環境改善の取組内容とその成果及び課題は何か伺います。</p> <p>⑥ 人事評価制度について、目的、運用状況、評価結果のフィードバック、公平性及び納得性確保への取組をどのように考えているか伺います。</p> <p>⑦ 人事評価と昇給及び勤勉手当への反映に向けた考え方と、今後の制度運用の方向性について伺います。</p>	市長

令和8年第2回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第8】 遠矢 政嗣 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1 移住・定住支援及び促進について</p>	<p>第3期曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略で示されているとおり、本市における人口減少対策は喫緊の課題であります。</p> <p>その中から移住・定住支援及び促進について、特に住宅政策について伺います。</p> <p>① 住宅取得祝金について。 令和5年度に市有地活用補助金が廃止、住宅取得祝金が増額され、申請対象の学校区も変更されていますが、令和7年度の交付状況について伺います。</p> <p>② 宅地分譲について 市が保有している住宅用分譲地の販売状況について伺います。</p> <p>③ 空き家バンクについて 第3期曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略には現在の登録件数が111件と記されていますが、これまでの空き家バンクの登録件数の推移と、令和7年度に移住につながった件数について伺います。</p> <p>④ 地域振興住宅について 令和7年第3回定例会で、令和7年3月末時点での入居者数が全体で約600人と答弁がありました。その内訳は、高校生が37人、中学生が56人、小学生が133人、未就学児が82人ということですが、現在の状況を伺います。 また、これまでに地域振興住宅を退去された件数を伺います。</p>	<p>市長</p>